# Ⅳ. その他の選抜

# 1. 総合型選抜

#### (1) 総合型選抜 I (共創学部)

	)総合望選扱		() (1017 101)
実	施学	部	共創学部
募	集 人	員	20人
出	願要	件	次の各項のいずれかに該当する者で、共創学部の趣旨を理解した上で、本学へ入学し幅広く学ぶことを第1志望とする者。 (1) 高等学校若しくは中等教育学校を平成30年4月以降に卒業した者及び令和6年3月までに卒業見込みの者 (2) 通常の課程による12年の学校教育を平成30年4月以降に修了した者及び令和6年3月までに修了見込みの者 (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者で、平成30年4月以降にこれに該当する者及び令和6年3月までにこれに該当する見込みの者 (注意) (1) 共創学部総合型選抜に出願した場合でも、本学部の学校推薦型選抜、一般選抜、国際型入試に出願することができます。ただし、別途出願手続きを行ってください。 (2) 九州大学の他学部で実施される総合型選抜(文学部、教育学部、法学部、経済学部経済・経営学科、理学部各学科、医学部保健学科、歯学部、工学部(航空宇宙工学科を除く)、芸術工学部各コース及び農学部)、学校推薦型選抜(歯学部、芸術工学部)及び国際入試(教育学部)との併願はできません。 (3) 本学部総合型選抜に出願した場合でも、本学を含む国公立大学の一般選抜に出願することができます。
選	抜方溶	去 等	大学入学共通テストを免除し、第1次選抜及び第2次選抜により行います。 (1) 第1次選抜 提出された調査書又は調査書に代わる書類、志望理由書及び活動歴報告書の総合評価により選抜を行います。なお、英語能力試験の受験実績のある方は、活動歴報告書の添付資料として、英語能力試験(実用英語技能検定試験(英検)、TOEFL iBT、IELTS(アカデミック・モジュール)、GTEC(OFFICIAL SCORE CERTIFICATEに限る)、TEAP(4 技能)、ケンブリッジ英検、TEAP CBT等)の成績(原本とする。写し不可)を提出することができます。 (2) 第2次選抜 第1次選抜の合格者に対し、講義に関するレポート、討論、小論文及び面接を課し、提出書類の内容と合わせて総合評価により選抜を行います。なお、配付資料に英文を含む場合や、講義の一部が英語で行われる場合もあります。また、一部英語による記述を求める場合があります。 【選抜の流れ】 (1) 第1次選抜 提出された調査書又は調査書に代わる書類、志望理由書及び活動歴報告書の総合評価により選抜を行います。 (2) 第2次選抜 第1次選抜の合格者に対し、講義に関するレポート、討論、小論文及び面接を2日間にわたって課し、提出書類の内容と合わせて総合評価により選抜を行います。 〈第1日目〉受験者は、2つの講義(文系の内容を主とするものと理系の内容を主とするもの)を受講し、その講義に関するレポートをそれぞれ作成します。 対論は、グループ(1グループ10数名)に分け、グループで論題でとに討論を行います。 ・ 行き、小論文は、講義・レポートと討論を踏まえて、提示されたいずれかの講義の論題に関連した標題を自ら設定し、作成します。面接(個人面接)は、小論文を作成している間に行います。
出	願 期	間	令和5年9月5日(火)~9月8日(金)
選	抜期	日	令和5年9月中旬~ 10月上旬 第1次選抜 令和5年10月28日(土),10月29日(日) 第2次選抜
合	格発表	長 日	令和5年11月22日(水)

## (2) 総合型選抜 I (教育学部)

<u></u>		土(乙)	<u>Д</u> 1	
実	施	学	部	教育学部
募	集	人	員	7人
出	願	要	件	次の各項のいずれかに該当する者で、本学教育学部を第1志望とする者とします。 (1) 高等学校若しくは中等教育学校を平成30年4月以降に卒業した者及び令和6年3月までに卒業見込みの者 (2) 通常の課程による12年の学校教育を平成30年4月以降に修了した者及び令和6年3月までに修了見込みの者 (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者で、平成30年4月以降にこれに該当するもの及び令和6年3月までにこれに該当する見込みのもの
選	抜刀	5 法	等	大学入学共通テストを免除し、第1次選抜及び第2次選抜により行います。 (1) 第1次選抜 小論文試験及び提出された調査書又は調査書に代わる書類の総合評価により選抜を行います。 (2) 第2次選抜 第1次選抜の合格者に対し、指定課題についてのプレゼンテーションを課し、それに基づく面接試験を行います。なお、指定課題は試験当日に提示します。
出	願	期	間	令和5年9月12日(火)~9月15日(金)
選	抜	期	日	令和5年10月14日(土) 第1次選抜 令和5年11月25日(土) 第2次選抜
合	格多	<b>老</b> 表	日	令和5年12月21日(木)

## (3) 総合型選抜Ⅱ(文学部)

<del>( )</del>	יויייייייייייייייייייייייייייייייייייי	رخم	~-	(文子即)
実	施	学	部	文学部
募	集	人	員	10人
出	願	要	件	次の各号のいずれかに該当する者で、本学文学部が指定する令和6年度大学入学共通テストの教科・科目(英語のリスニングを含む。)を受験し、本学文学部を第1志望とする者 (1) 高等学校若しくは中等教育学校を平成30年4月以降卒業した者及び令和6年3月までに卒業見込みの者 (2) 通常の課程による12年の学校教育を平成30年4月以降に修了した者及び令和6年3月までに修了見込みの者 (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業したと者と同等以上の学力があると認められる者で、平成30年4月以降にこれに該当するもの及び令和6年3月までにこれに該当する見込みのもの
選		5 法	等	第1次選抜及び第2次選抜により行います。 (1) 第1次選抜 提出された調査書又は調査書に代わる書類及び志望理由書の総合評価により選抜を行います。 (2) 第2次選抜 第1次選抜の合格者に対し、英語小論文、英語による個人面接及び令和6年度大学入学共通テストの成績の総合評価により行います。 (英語による個人面接は、第1次選抜合格者数により、集団面接を行う場合があります。)  ※ 大学入学共通テストの教科・科目 国 (国) 地歴及びは【世B、日B、地理B、「倫理、政治・経済」から2) 数 〔(数I・数A)と(数I・数B・簿・情報から1)〕(注1) 理 (物基、化基、生基、地学基から2)(注2) 外 (英、独、仏、中、韓から1) (注1)「簿記・会計」、「情報関係基礎」を選択解答できる者は、高等学校又は中等教育学校においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程の修了(見込み)者に限ります。 (注2) 理科において、「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から2科目選択した場合は、基礎を付した科目から2科目選択したものとみなします。
出	願	期	間	令和5年10月23日(月)~11月2日(木)
選	抜	期	日	令和5年11月下旬~ 12月中旬
合	格多	<b>表</b>	日	令和6年2月13日(火)

## (4) 総合型選抜Ⅱ(法学部)

(-1)	心口至迭纱	~	
実	施学	部	法学部
募	集 人	員	10人
出	願要	件	次の各項のいずれかに該当する者で本学法学部が指定する令和6年度大学入学 共通テストの教科・科目(英語のリスニングを含む。)を受験し、本学法学部を第 1 志望とする者  (1) 高等学校若しくは中等教育学校を令和4年4月以降に卒業した者及び令和6年 3月までに卒業見込みの者  (2) 通常の課程による12年の学校教育を令和4年4月以降に修了した者及び令和 6年3月修了見込みの者  (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上 の学力があると認められる者で、令和4年4月以降にこれに該当するもの及び 令和6年3月までにこれに該当する見込みのもの
選	抜 方 法	等	第1次選抜及び第2次選抜により行います。 (1) 第1次選抜 提出された調査書又は調査書に代わる書類,志望理由書及び 英語能力試験の成績(注)の総合評価により選抜を行います。  (注) 英語能力試験は、下記のいずれかに限ります。
出	願 期	間	令和5年10月23日(月)~11月2日(木)
選	抜 期	日	令和5年11月下旬~ 12月中旬 第1次選抜 令和6年1月20日(土) 第2次選抜
合	格発表	日	令和6年2月13日(火)

## (5) 総合型選抜Ⅱ(経済学部経済・経営学科)

実施学部・学科名	経済学部 経済・経営学科
募 集 人 員	22人
出願要件	次の各項のいずれかに該当する者で、本学経済学部経済・経営学科が指定する令和6年度大学入学共通テストの教科・科目(英語リスニングを含む。)を受験し、経済学部経済・経営学科に合格した場合は必ず入学することを確約する者とします。 (1) 高等学校若しくは中等教育学校を令和4年4月以降に卒業した者及び令和6年3月までに卒業見込みの者 (2) 通常の課程による12年の学校教育を令和4年4月以降に修了した者及び令和6年3月までに卒業見込みの者 (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者で、令和4年4月以降にこれに該当するもの及び令和6年3月までにこれに該当する見込みのもの。
選抜方法等	第1次選抜及び第2次選抜により行います。 (1) 第1次選抜 ア. 提出された調査書又は調査書に代わる書類、志望理由書の総合評価により選抜を行います。 ※ 特進クラス等に所属する志願者については、調査書の備考欄にその名称と概要を記載してください。 イ. 第1次選抜の合格者は、募集人員の2倍程度とします。 (2) 第2次選抜 第1次選抜の合格者に対し、小論文、面接及び令和6年度大学入学共通テストの成績の総合評価により選抜を行います。 ※ 大学入学共通テストの教科・科目 国 (国) 地歴及び民〔世B、日B、地B、(倫理、政治・経済)から2〕数 〔(数 I・数A)と(数 II・数B、簿・会、情報から1)〕(注1)理 (物基、化基、生基、地学基から2)(注2)外 (英、独、仏、中、韓から1)(注3) (注1)「簿記・会計」、「情報関係基礎」を選択解答できる者は、高等学校又は中等教育学校においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程の修了(見込み)者に限ります。 (注2) 理科において「物理」「化学」「生物」「地学」から2科目選択した場合は、基礎を付した科目から2科目選択したものとみなします。(注3)英語はリスニングを含みます。 なお、大学入学共通テストについては、満点の75%程度を合格の目安とします。また、小論文及び面接の各得点のいずれかにおいて、本学科での修学に支障があると判断される場合、不合格となることがあります。
出願期間	令和5年10月23日(月)~11月2日(木)
選 抜 期 日	令和5年11月下旬~ 12月中旬 第1次選抜 令和6年1月20日(土) 第2次選抜
合格発表日	令和6年2月13日(火)

## (6) 総合型選抜Ⅱ(理学部物理学科)

実施学部·学科名	理学部 物理学科
募集人員	7人
出願要件	次の各項のいずれかに該当する者で、本学理学部物理学科が指定する令和6年度大学入学共通テストの教科・科目(英語のリスニングを含む。)を受験し、理学部物理学科の勉学に意欲のある者で、本学理学部物理学科を第1志望とする者とします。 (1) 高等学校若しくは中等教育学校を平成30年4月以降に卒業した者及び令和6年3月までに卒業見込みの者 (2) 通常の課程による12年の学校教育を平成30年4月以降に修了した者及び令和6年3月までに修了見込みの者 (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者で、平成30年4月以降にこれに該当するもの及び令和6年3月までにこれに該当する見込みのもの
選抜方法等	第1次選抜及び第2次選抜により行います。 (1) 第1次選抜 提出された調査書又は調査書に代わる書類及び志望理由書の総合評価により選抜を行います。 (2) 第2次選抜 第1次選抜の合格者に対し、課題探求試験、面接(試問を含む。)及び令和6年度大学入学共通テストの成績の総合評価により選抜を行います。  ※ 大学入学共通テストの教科・科目 国 (国) 地歴及び公民(世B、日B、地理B、(倫理、政治・経済)から1〕(注)数 〔(数 I・数 A)と(数 II・数 B))理 〔(物)と(化、生、地学から1))外 (英) (注) 地歴及び公民の科目において、複数科目受験した場合の取扱いについては、受験した科目のうち第1解答科目の得点を地歴及び公民の得点として採用します。
出願期間	令和5年10月23日(月)~11月2日(木)
選抜期日	令和5年11月下旬~12月中旬  第1次選抜 令和6年1月20日(土)    第2次選抜
合格発表日	令和6年2月13日(火)

## (7)総合型選抜Ⅱ(理学部化学科)

(7) 心口主运汉工	
実施学部・学科名	理学部(化学科)
募集人員	8人
出願要件	次の各項のいずれかに該当する者で、本学理学部化学科が指定する令和6年度大学入学共通テストの教科・科目(英語のリスニングを含む。)を受験し、理学部化学科の勉学に意欲のある者で、本学理学部化学科を第1志望とする者とします。 (1) 高等学校若しくは中等教育学校を平成30年4月以降に卒業した者及び令和6年3月までに卒業見込みの者 (2) 通常の課程による12年の学校教育を平成30年4月以降に修了した者及び令和6年3月までに修了見込みの者 (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者で、平成30年4月以降にこれに該当するもの及び令和6年3月までにこれに該当する見込みのもの
選抜方法等	第1次選抜及び第2次選抜により行います。 (1) 第1次選抜 提出された調査書又は調査書に代わる書類及び志望理由書の総合評価により選抜を行います。 (2) 第2次選抜 第1次選抜の合格者に対し、面接(試問を含む。)及び令和6年度大学入学共通テストの成績の総合評価により選抜を行います。  ※ 大学入学共通テストの教科・科目 国 (国) 地歴及び公民(世B, 日B, 地理B, (倫理, 政治・経済)から1)(注1)数 〔(数 I・数 A)と(数 II・数 B, 簿, 情報から1))(注2)理 〔(化)と(物,生から1)]外 (英,独,仏,中,韓から1)(注1)地歴及び公民の科目において、複数科目受験した場合の取扱いについては、受験した科目のうち第1解答科目の得点を地歴及び公民の得点として採用します。 (注2) 「簿記・会計」、「情報関係基礎」を選択解答できる者は、高等学校又は中等教育学校においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程の修了(見込み)者に限ります。
出願期間	令和5年10月23日(月)~11月2日(木)
選 抜 期 日	令和5年11月下旬~12月中旬 第1次選抜 令和6年1月20日(土) 第2次選抜
合格発表日	令和6年2月13日(火)

## (8) 総合型選抜Ⅱ(理学部地球惑星科学科)

実施学部・学科名	理学部 地球惑星科学科
募集人員	7人
出 願 要 件	次の各項のいずれかに該当する者で、本学理学部地球惑星科学科が指定する令和6年度大学入学共通テストの教科・科目(英語のリスニングを含む。)を受験し、理学部地球惑星科学科の勉学に意欲のある者で、本学理学部地球惑星科学科を第1志望とする者とします。 (1) 高等学校若しくは中等教育学校を平成30年4月以降に卒業した者及び令和6年3月までに卒業見込みの者 (2) 通常の課程による12年の学校教育を平成30年4月以降に修了した者及び令和6年3月までに修了見込みの者 (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者で、平成30年4月以降にこれに該当するもの及び令和6年3月までにこれに該当する見込みのもの
選抜方法等	第1次選抜及び第2次選抜により行います。 (1) 第1次選抜 提出された調査書又は調査書に代わる書類及び志望理由書の総合評価により選抜を行います。 (2) 第2次選抜 第1次選抜の合格者に対し、面接(試問を含む。)、小論文及び令和6年度大学入学共通テストの成績の総合評価により選抜を行います。  ※ 大学入学共通テストの教科・科目 国 (国) 地歴及び民[世B,日B,地理B,(倫理,政治・経済)から1](注1)数 [(数 I・数 A)と(数 II・数 B,簿,情報から1)](注2)理 (物,化,生,地学から2)外 (英) (注1) 地歴及び公民の科目において、複数科目受験した場合の取扱いについては、受験した科目のうち第1解答科目の得点を地歴及び公民の得点として採用します。 (注2) [簿記・会計]、「情報関係基礎」を選択解答できる者は、高等学校又は中等教育学校においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程の修了(見込み)者に限ります。
出願期間	令和5年10月23日(月)~11月2日(木)
選抜期日	令和5年11月下旬~12月中旬  第1次選抜 令和6年1月20日(土)    第2次選抜
合格発表日	令和6年2月13日(火)

## (9) 総合型選抜Ⅱ (理学部数学科)

実施学部・学科名	理学部 数学科
募 集 人 員	7人
出願要件	次の各項のいずれかに該当する者で、本学理学部数学科が指定する令和6年度大学入学共通テストの教科・科目(英語のリスニングを含む。)を受験し、理学部数学科の勉学に意欲のある者で、本学理学部数学科を第1志望とする者とします。 (1) 高等学校若しくは中等教育学校を平成30年4月以降に卒業した者及び令和6年3月までに卒業見込みの者 (2) 通常の課程による12年の学校教育を平成30年4月以降に修了した者及び令和6年3月までに修了見込みの者 (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者で、平成30年4月以降にこれに該当するもの及び令和6年3月までにこれに該当する見込みのもの
選抜方法等	第1次選抜及び第2次選抜により行います。 (1) 第1次選抜 提出された調査書又は調査書に代わる書類及び志望理由書の総合評価により選抜を行います。 (2) 第2次選抜 第1次選抜の合格者に対し、課題探求試験、面接試問及び令和6年度大学入学共通テストの成績の総合評価により選抜を行います。  ※ 大学入学共通テストの教科・科目 国 (国) 地歴及び公民〔世B、日B、地理B、(倫理、政治・経済)から1〕(注)数 〔(数 I・数 A) と (数 I・数 B)〕理 〔(物) と (化、生から1)〕外 (英) (注) 地歴及び公民の科目において、複数科目受験した場合の取扱いについては、受験した科目のうち第1解答科目の得点を地歴及び公民の得点として採用します。
出願期間	令和5年10月23日(月)~11月2日(木)
選 抜 期 日	令和5年11月下旬~12月中旬 第1次選抜 令和6年1月20日(土) 第2次選抜
合格発表日	令和6年2月13日(火)

## (10) 総合型選抜Ⅱ(理学部生物学科)

	(连子印土物子作)
実施学部・学科名	理学部 生物学科
募集人員	5人
出願要件	次の各項のいずれかに該当する者で、本学理学部生物学科が指定する令和6年度大学入学共通テストの教科・科目(英語のリスニングを含む。)を受験し、理学部生物学科の勉学に意欲のある者で、本学理学部生物学科を第1志望とする者とします。 (1) 高等学校若しくは中等教育学校を平成30年4月以降に卒業した者及び令和6年3月までに卒業見込みの者 (2) 通常の課程による12年の学校教育を平成30年4月以降に修了した者及び令和6年3月までに修了見込みの者 (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者で、平成30年4月以降にこれに該当するもの及び令和6年3月までにこれに該当する見込みのもの
選抜方法等	第1次選抜及び第2次選抜により行います。 (1) 第1次選抜 提出された調査書又は調査書に代わる書類及び志望理由書の総合評価により選抜を行います。 (2) 第2次選抜 第1次選抜の合格者に対し、調査書又は調査書に代わる書類、志望理由書、面接及び令和6年度大学入学共通テストの成績の総合評価により選抜を行います。  ※ 大学入学共通テストの教科・科目 数 〔(数 I・数 A) と(数 II・数 B, 簿, 情報から1)〕(注) 理 (物, 化、生、地学から2) 外 (英、独、仏、中、韓から1) (注) 「簿記・会計」、「情報関係基礎」を選択解答できる者は、高等学校又は中等教育学校においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程の修了(見込み)者に限ります。
出 願 期 間	令和5年10月23日(月)~11月2日(木)
選 抜 期 日	令和5年11月下旬~12月中旬 第1次選抜 令和6年1月20日(土) 第2次選抜
合格発表日	令和6年2月13日(火)

## (11) 総合型選抜Ⅱ(医学部保健学科)

実施学部・学科名	医学部 保健学科
募集人員	看護学専攻 10人 放射線技術科学専攻 6人 検査技術科学専攻 6人
出願要件	次の各項のいずれかに該当する者で、本学医学部保健学科が指定する令和6年度大学入学共通テストの教科・科目(英語のリスニングを含む。)を受験し、本学医学部保健学科を第1志望とする者とします。 (1) 高等学校若しくは中等教育学校を平成30年4月以降に卒業した者及び令和6年3月までに卒業見込みの者 (2) 通常の課程による12年の学校教育を平成30年4月以降に修了した者及び令和6年3月までに修了見込みの者 (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者で、平成30年4月以降にこれに該当するもの及び令和6年3月までにこれに該当する見込みのもの
選抜方法等	第1次選抜及び第2次選抜により行います。 (1) 第1次選抜 提出された調査書又は調査書に代わる書類及び志望理由書の総合評価により選抜を行います。 (2) 第2次選抜 第1次選抜の合格者に対し、小論文、面接及び令和6年度大学入学共通テストの成績の総合評価により選抜を行います。 ※ 大学入学共通テストの教科・科目 国 (国) 地歴及びは【世B、日B、地理B、(倫理、政治・経済)から1】(注1)数 〔(数 I・数 A) と (数 II・数 B、簿、情報から1)〕(注2) 〔(看 護:物,化,生,地学から1)(注3) 理 {(放射線:物,化,生,地学から2)(検査:物,化,生,地学から2)外(英,独,仏,中,韓から1) (注1) 地歴及び公民の科目において、複数科目受験した場合の取扱いについては、受験した科目のうち第1解答科目の得点を地歴及び公民の得点として採用します。 (注2) 「簿記・会計」、「情報関係基礎」を選択解答できる者は、高等学校又は中等教育学校においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程の修了(見込み)者に限ります。 (注3) 理科の科目において、複数科目受験した場合の取扱いについては、受験した科目のうち第1解答科目の得点を理科の得点として採用します。
出願期間	令和5年10月23日(月)~11月2日(木)
選 抜 期 日	令和5年11月下旬~12月中旬 第1次選抜 令和6年1月20日(土) 第2次選抜
合格発表日	令和6年2月13日(火)

## (12) 総合型選抜Ⅱ(歯学部)

			-3// —	
実	施	学	部	<b>歯</b> 学部
募	集	人	員	8人
出	願	要	件	次の各項のすべてに該当する者とします。 (1) 高等学校若しくは中等教育学校を令和4年4月以降に卒業した者及び令和6年3月までに卒業見込みの者 (2) 本学歯学部が指定する令和6年度大学入学共通テストの教科・科目(英語のリスニングを含む。)を受験する者 (3) 歯科医療や歯科医学の発展に貢献したいという強い意志と適性をもち、本学歯学部を第1志望とする者 (注意) (1) 本学部の総合型選抜に出願する場合でも、本学部の一般選抜に出願することができます。ただし、別途出願手続きを行ってください。 (2) 本学部の総合型選抜に出願した場合は、本学部の学校推薦型選抜との併願はできません。 (3) 九州大学の他学部で実施される総合型選抜、学校推薦型選抜及び国際入試(教育学部)との併願はできません。 (4) 本学部の総合型選抜に不合格となった場合に備えて、別途、国公立大学・学部の一般選抜に出願することができます。
選:	抜力	5 法	等	第1次選抜及び第2次選抜により行います。 (1) 第1次選抜 提出された調査書又は調査書に代わる書類及び課題講義に対するレポートの総合評価により選抜を行います。 (2) 第2次選抜 第1次選抜の合格者に対し、第1次選抜の評価点及び令和6年度大学入学共通テストの成績の総合評価により選抜を行います。  ※ 大学入学共通テストの教科・科目国 (国) 地歴及び公民〔世B、日B、地理B、現社、倫、政経、(倫理、政治・経済)から1〕(注1)数 〔(数 I・数 A) と (数 II・数 B、簿、情報から1)〕(注2)理 (物、化、生から2)外 (英、独、仏、中、韓から1) (注1) 地歴及び公民の科目において、複数科目受験した場合の取扱いについては、受験した科目のうち第1解答科目の得点を地歴及び公民の得点として採用します。 (注2) 「簿記・会計」、「情報関係基礎」を選択解答できる者は、高等学校又は中等教育学校においてこれらの科目を履修した者に限ります。
出	願	期	間	令和5年10月23日(月)~11月2日(木)
選	抜	期	日	令和5年11月23日(木・祝) 第1次選抜
合:	格多	<b>表</b>	日	令和6年2月13日(火)

## (13) 総合型選抜Ⅱ(工学部電気情報工学科)

実施学部・学科名	
募集人員	8人
出願要件	次の各項のいずれかに該当する者で、本学工学部電気情報工学科が指定する令和6年度大学入学共通テストの教科・科目(英語のリスニングを含む。)を受験し、工学部電気情報工学科の勉学に意欲があり、かつ本学工学部電気情報工学科を第1志望とする者とします。 (1) 高等学校若しくは中等教育学校を平成30年4月以降に卒業した者及び令和6年3月までに卒業見込みの者 (2) 通常の課程による12年の学校教育を平成30年4月以降に修了した者及び令和6年3月までに修了見込みの者 (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者で、平成30年4月以降にこれに該当するもの及び令和6年3月までにこれに該当する見込みのもの
選抜方法等	第1次選抜及び第2次選抜により行います。 (1) 第1次選抜 提出された調査書又は調査書に代わる書類及び志望理由書の総合評価により選抜を行います。 (2) 第2次選抜 第1次選抜の合格者に対し、「面接・実技」及び令和6年度大学入学共通テストの成績の総合評価により選抜を行います。  ※ 大学入学共通テストの教科・科目 国 (国) 地歴及び公民(世B、日B、地理B、(倫理、政治・経済)から1)(注1)数 ((数 I・数 A)と(数 II・数 B、簿、情報から1))(注2)理 (物、化)外 (英、独、仏、中、韓から1) (注1) 地歴及び公民の科目において、複数科目受験した場合の取扱いについては、受験した科目のうち第1解答科目の得点を地歴及び公民の得点として採用します。 (注2) 「簿記・会計」、「情報関係基礎」を選択解答できる者は、高等学校又は中等教育学校においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程の修了(見込み)者に限ります。
出願期間	令和5年10月23日(月)~11月2日(木)
選 抜 期 日	令和5年11月下旬~12月中旬 第1次選抜 令和6年1月20日(土) 第2次選抜
合格発表日	令和6年2月13日(火)

## (14) 総合型選抜Ⅱ(工学部材料工学科)

	(T-1-hbi044-T-1-4)
実施学部·学科名	工学部 材料工学科
募集人員	3人
出願要件	次の各項のいずれかに該当する者で、本学工学部材料工学科が指定する令和6年度大学入学共通テストの教科・科目(英語のリスニングを含む。)を受験し、材料工学(特に、金属材料・材料プロセス工学・エレクトロニクス材料)の発展に貢献したいという強い意志と適性を持ち、本学工学部材料工学科を第1志望とする者とします。 (1) 高等学校若しくは中等教育学校を平成30年4月以降に卒業した者及び令和6年3月までに卒業見込みの者 (2) 通常の課程による12年の学校教育を平成30年4月以降に修了した者及び令和6年3月までに修了見込みの者 (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者で、平成30年4月以降にこれに該当するもの及び令和6年3月までにこれに該当する見込みのもの
選抜方法等	第1次選抜及び第2次選抜により行います。 (1) 第1次選抜 提出された調査書又は調査書に代わる書類及び志望理由書の総合評価により選抜を行います。 (2) 第2次選抜 第1次選抜の合格者に対し、面接(試問を含む。)及び令和6年度大学入学共通テストの成績の総合評価により選抜を行います。 ※ 大学入学共通テストの教科・科目 国(国)地歴及び公民(世B、日B、地理B、(倫理、政治・経済)から1〕(注)数 〔(数 I・数 A) と (数 II・数 B))理 (物、化)外 (英) (注)地歴及び公民の科目において、複数科目受験した場合の取扱いについては、受験した科目のうち第1解答科目の得点を地歴及び公民の得点として採用します。
出 願 期 間	令和5年10月23日(月)~11月2日(木)
選抜期日	令和5年11月下旬~12月中旬 第1次選抜 令和6年1月20日(土) 第2次選抜
合格発表日	令和6年2月13日(火)

## (15) 総合型選抜Ⅱ(工学部応用化学科)

実施学部·学科名	工学部 応用化学科
募集人員	4人
出願要件	次の各項のいずれかに該当する者で、本学工学部応用化学科が指定する令和6年度大学入学共通テストの教科・科目(英語のリスニングを含む。)を受験し、工学部応用化学科の勉学に意欲がある者で、本学工学部応用化学科を第1志望とする者とします。  (1) 高等学校若しくは中等教育学校を令和5年4月以降に卒業した者及び令和6年3月までに卒業見込みの者  (2) 通常の課程による12年の学校教育を令和5年4月以降に修了した者及び令和6年3月までに修了見込みの者  (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者で、令和5年4月以降にこれに該当するもの及び令和6年3月までにこれに該当する見込みのもの
選抜方法等	第1次選抜及び第2次選抜により行います。 (1) 第1次選抜 提出された調査書又は調査書に代わる書類及び志望理由書の総合評価により選抜を行います。 (2) 第2次選抜 第1次選抜の合格者に対し、面接(試問を含む。)及び令和6年度大学入学共通テストの成績の総合評価により選抜を行います。 ※ 大学入学共通テストの教科・科目 国 (国) 地歴及び公民(世B、日B、地理B、(倫理、政治・経済)から1〕(注1)数 〔(数 I・数A)と(数 I・数B、簿、情報から1)〕(注2)理 (物、化)外 (英、独、仏、中、韓から1) (注1)地歴及び公民の科目において、複数科目受験した場合の取扱いについては、受験した科目のうち第1解答科目の得点を地歴及び公民の得点として採用します。 (注2)「簿記・会計」、「情報関係基礎」を選択解答できる者は、高等学校又は中等教育学校においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程の修了(見込み)者に限ります。
出願期間	令和5年10月23日(月)~11月2日(木)
選 抜 期 日	令和5年11月下旬~12月中旬 第1次選抜 令和6年1月20日(土) 第2次選抜
合格発表日	令和6年2月13日(火)

## (16)総合型選抜Ⅱ(工学部化学工学科)

	<u>(┸╼┍╢┖╼┸╼┸┩)</u>
実施学部·学科名	工学部 化学工学科
募 集 人 員	2人
出願要件	次の各項のいずれかに該当する者で、本学工学部化学工学科が指定する令和6年度大学入学共通テストの教科・科目(英語のリスニングを含む。)を受験し、工学部化学工学科の勉学に意欲がある者で、本学工学部化学工学科を第1志望とする者とします。 (1) 高等学校若しくは中等教育学校を令和5年4月以降に卒業した者及び令和6年3月までに卒業見込みの者 (2) 通常の課程による12年の学校教育を令和5年4月以降に修了した者及び令和6年3月までに修了見込みの者 (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者で、令和5年4月以降にこれに該当するもの及び令和6年3月までにこれに該当する見込みのもの
選抜方法等	第1次選抜及び第2次選抜により行います。 (1) 第1次選抜 提出された調査書又は調査書に代わる書類及び志望理由書の総合評価により選抜を行います。 (2) 第2次選抜 第1次選抜の合格者に対し、面接(試問を含む。)及び令和6年度大学入学共通テストの成績の総合評価により選抜を行います。 ※ 大学入学共通テストの教科・科目国 (国) 地歴及び公民(世B、日B、地理B、(倫理、政治・経済)から1〕(注1)数 〔(数 I・数A) と(数 II・数B、簿、情報から1)〕(注2)理 (物、化)外 (英、独、仏、中、韓から1) (注1) 地歴及び公民の科目において、複数科目受験した場合の取扱いについては、受験した科目のうち第1解答科目の得点を地歴及び公民の得点として採用します。 (注2) 「簿記・会計」、「情報関係基礎」を選択解答できる者は、高等学校又は中等教育学校においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程の修了(見込み)者に限ります。
出願期間	令和5年10月23日(月)~11月2日(木)
選 抜 期 日	令和5年11月下旬~12月中旬 第1次選抜 令和6年1月20日(土) 第2次選抜
合格発表日	令和6年2月13日(火)

## (17) 総合型選抜Ⅱ(工学部融合基礎工学科物質材料コース)

中体学切 光利力	
実施学部・学科名	工学部 融合基礎工学科 物質材料コース
募集人員	2人
出願要件	次の各項のいずれかに該当する者で、本学工学部融合基礎工学科が指定する令和6年度大学入学共通テストの教科・科目(英語のリスニングを含む。)を受験し、工学部融合基礎工学科の勉学に意欲がある者で、本学工学部融合基礎工学科(物質材料コース)を第1志望とする者とします。 (1) 高等学校若しくは中等教育学校を平成30年4月以降に卒業した者及び令和6年3月までに卒業見込みの者 (2) 通常の課程による12年の学校教育を平成30年4月以降に修了した者及び令和6年3月までに修了見込みの者 (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者で、平成30年4月以降にこれに該当するもの及び令和6年3月までにこれに該当する見込みのもの
選抜方法等	第1次選抜及び第2次選抜により行います。 (1) 第1次選抜 提出された調査書又は調査書に代わる書類及び志望理由書の総合評価により選抜を行います。 (2) 第2次選抜 第1次選抜の合格者に対し、課題探求試験、面接(試問を含む。)及び令和6年度大学入学共通テストの成績の総合評価により選抜を行います。  ※ 大学入学共通テストの教科・科目 国 (国) 地歴及び公民(世B、日B、地理B、(倫理、政治・経済)から1〕(注) 数 〔(数 I・数 A) と (数 II・数 B)) 理 (物、化) 外 (英、独、仏、中、韓から1) (注) 地歴及び公民の科目において、複数科目受験した場合の取扱いについては、受験した科目のうち第1解答科目の得点を地歴及び公民の得点として採用します。
出願期間	令和5年10月23日(月)~11月2日(木)
選 抜 期 日	令和5年11月下旬~12月中旬 第1次選抜 令和6年1月20日(土) 第2次選抜
合格発表日	令和6年2月13日(火)

## (18) 総合型選抜Ⅱ(工学部融合基礎工学科機械電気コース)

実施学部・学科名	
募集人員	2人
出願要件	次の各項のいずれかに該当する者で、本学工学部融合基礎工学科が指定する令和6年度大学入学共通テストの教科・科目(英語のリスニングを含む。)を受験し、工学部融合基礎工学科の勉学に意欲がある者で、本学工学部融合基礎工学科(機械電気コース)を第1志望とする者とします。 (1) 高等学校若しくは中等教育学校を平成30年4月以降に卒業した者及び令和6年3月までに卒業見込みの者 (2) 通常の課程による12年の学校教育を平成30年4月以降に修了した者及び令和6年3月までに修了見込みの者 (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者で、平成30年4月以降にこれに該当するもの及び令和6年3月までにこれに該当する見込みのもの
選抜方法等	第1次選抜及び第2次選抜により行います。 (1) 第1次選抜 提出された調査書又は調査書に代わる書類及び志望理由書の総合評価により選抜を行います。 (2) 第2次選抜 第1次選抜の合格者に対し、面接(試問を含む。)及び令和6年度大学入学共通テストの成績の総合評価により選抜を行います。 ※ 大学入学共通テストの教科・科目国(国)地歴及び公民(世B、日B、地理B、(倫理、政治・経済)から1)(注)数 〔(数 I・数 A) と (数 II・数 B)) 理 (物、化)外 (英、独、仏、中、韓から1) (注)地歴及び公民の科目において、複数科目受験した場合の取扱いについては、受験した科目のうち第1解答科目の得点を地歴及び公民の得点として採用します。
出願期間	令和5年10月23日(月)~11月2日(木)
選 抜 期 日	令和5年11月下旬~12月中旬 第1次選抜 令和6年1月20日(土) 第2次選抜
合格発表日	令和6年2月13日(火)

## (19) 総合型選抜Ⅱ(工学部機械工学科)

「コンドロ空送放工	
実施学部・学科名	工学部 機械工学科
募集人員	7人
出願要件	次の各項のいずれかに該当する者で、本学工学部機械工学科が指定する令和6年度大学入学共通テストの教科・科目(英語のリスニングを含む。)を受験し、人類の文明生活を支える"ものづくり"の技術への興味および機械工学が関わる分野の発展に貢献したいという強い意志と適性を持ち、本学工学部機械工学科を第1志望とする者とします。 (1) 高等学校若しくは中等教育学校を平成30年4月以降に卒業した者及び令和6年3月までに卒業見込みの者 (2) 通常の課程による12年の学校教育を平成30年4月以降に修了した者及び令和6年3月までに修了見込みの者 (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者で、平成30年4月以降にこれに該当するもの及び令和6年3月までにこれに該当する見込みのもの
選抜方法等	第1次選抜及び第2次選抜により行います。 (1) 第1次選抜 提出された調査書又は調査書に代わる書類及び志望理由書の総合評価により選抜を行います。 (2) 第2次選抜 第1次選抜の合格者に対し、面接(試問を含む。)及び令和6年度大学入学共通テストの成績の総合評価により選抜を行います。 ※ 大学入学共通テストの教科・科目 国 (国) 地歴及び公民(世B, 日B, 地理B, (倫理、政治・経済)から1)(注1)数 〔(数 I・数 A) と (数 II・数 B, 精報から1))(注2)理 (物、化)外 (英、独、仏、中、韓から1)(注1) 地歴及び公民の科目において、複数科目受験した場合の取扱いについては、受験した科目のうち第1解答科目の得点を地歴及び公民の得点として採用します。 (注2) 「簿記・会計」、「情報関係基礎」を選択解答できる者は、高等学校又は中等教育学校においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程の修了(見込み)者に限ります。
出願期間	令和5年10月23日(月)~11月2日(木)
選 抜 期 日	令和5年11月下旬~12月中旬 第1次選抜 令和6年1月20日(土) 第2次選抜
合格発表日	令和6年2月13日(火)

## (20)総合型選抜Ⅱ(工学部量子物理工学科)

実施学部・学科名	工学部 量子物理工学科
募集人員	2人
出願要件	次の各項のいずれかに該当する者で、本学工学部量子物理工学科が指定する令和6年度大学入学共通テストの教科・科目(英語のリスニングを含む。)を受験し、工学部量子物理工学科の勉学に意欲がある者で、本学工学部量子物理工学科を第1志望とする者とします。  (1) 高等学校若しくは中等教育学校を平成30年4月以降に卒業した者及び令和6年3月までに卒業見込みの者  (2) 通常の課程による12年の学校教育を平成30年4月以降に修了した者及び令和6年3月までに修了見込みの者  (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者で、平成30年4月以降にこれに該当するもの及び令和6年3月までにこれに該当する見込みのもの
選抜方法等	第1次選抜及び第2次選抜により行います。 (1) 第1次選抜 提出された調査書又は調査書に代わる書類及び志望理由書等の総合評価により選抜を行います。 (2) 第2次選抜 第1次選抜の合格者に対し、課題探求試験、面接(試問を含む。)及び令和6年度大学入学共通テストの成績の総合評価により選抜を行います。  ※ 大学入学共通テストの教科・科目 国 (国) 地歴及び公民(世B, 日B, 地理B, (倫理, 政治・経済)から1〕(注1)数 ((数 I・数 A) と (数 II・数 B, 簿, 情報から1)〕(注2)理 (物, 化)外 (英) (注1) 地歴及び公民の科目において、複数科目受験した場合の取扱いについては、受験した科目のうち第1解答科目の得点を地歴及び公民の得点として採用します。 (注2) 「簿記・会計」、「情報関係基礎」を選択解答できる者は、高等学校又は中等教育学校においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程の修了(見込み)者に限ります。
出願期間	令和5年10月23日(月)~11月2日(木)
選 抜 期 日	令和5年11月下旬~12月中旬 第1次選抜 令和6年1月20日(土) 第2次選抜
合格発表日	令和6年2月13日(火)

## (21) 総合型選抜Ⅱ(工学部船舶海洋工学科)

実施学部・学科名	工学部 船舶海洋工学科
募集人員	5人
出願要件	次の各項のいずれかに該当する者で、本学工学部船舶海洋工学科が指定する令和6年度大学入学共通テストの教科・科目(英語のリスニングを含む。)を受験し、工学部船舶海洋工学科の勉学に意欲がある者で、本学工学部船舶海洋工学科を第1志望とする者とします。 (1) 高等学校若しくは中等教育学校を令和4年4月以降に卒業した者及び令和6年3月までに卒業見込みの者 (2) 通常の課程による12年の学校教育を令和4年4月以降に修了した者及び令和6年3月までに修了見込みの者 (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者で、令和4年4月以降にこれに該当するもの及び令和6年3月までにこれに該当する見込みのもの
選抜方法等	第1次選抜及び第2次選抜により行います。 (1) 第1次選抜 提出された調査書又は調査書に代わる書類及び志望理由書の総合評価により選抜を行います。 (2) 第2次選抜 第1次選抜の合格者に対し、課題探求試験、面接(試問を含む。)及び令和6年度大学入学共通テストの成績の総合評価により選抜を行います。  ※ 大学入学共通テストの教科・科目 国 (国)地歴及び公民(世B、日B、地理B、(倫理、政治・経済)から1〕(注1)数 ((数 I・数 A)と(数 I・数 B、簿、情報から1)〕(注2)理 (物、化)外 (英、独、仏、中、韓から1) (注1) 地歴及び公民の科目において、複数科目受験した場合の取扱いについては、受験した科目のうち第1解答科目の得点を地歴及び公民の得点として採用します。 (注2) 「簿記・会計」、「情報関係基礎」を選択解答できる者は、高等学校又は中等教育学校においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程の修了(見込み)者に限ります。
出願期間	令和5年10月23日(月)~11月2日(木)
選 抜 期 日	令和5年11月下旬~12月中旬 第1次選抜 令和6年1月20日(土) 第2次選抜
合格発表日	令和6年2月13日(火)

## (22) 総合型選抜 II (工学部地球資源システム工学科)

	(工子印地球貝/ボンスノム工子作)
実施学部·学科名	工学部 地球資源システム工学科
募集人員	2人
出願要件	次の各項のいずれかに該当する者で、本学工学部地球資源システム工学科が指定する令和6年度大学入学共通テストの教科・科目(英語のリスニングを含む。)を受験し、資源供給と地球環境保全の両立を通して、持続可能な地球システムを築くことに貢献したいという強い熱意と適正を持ち、本学工学部地球資源システム工学科を第1志望とする者とします。 (1) 高等学校若しくは中等教育学校を令和5年4月以降に卒業した者及び令和6年3月までに卒業見込みの者 (2) 通常の課程による12年の学校教育を令和5年4月以降に修了した者及び令和6年3月までに修了見込みの者 (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者で、令和5年4月以降にこれに該当するもの及び令和6年3月までにこれに該当する見込みのもの
選抜方法等	第1次選抜及び第2次選抜により行います。 (1) 第1次選抜 提出された調査書又は調査書に代わる書類及び志望理由書の総合評価により選抜を行います。 (2) 第2次選抜 第1次選抜の合格者に対し、課題探求試験、面接(試問を含む。)及び令和6年度大学入学共通テストの成績の総合評価により選抜を行います。  ※ 大学入学共通テストの教科・科目 国 (国) 地歴及び公民(世B、日B、地理B、(倫理、政治・経済)から1](注1)数 [(数I・数A)と(数I・数B、簿、情報から1))(注2)理 (物、化)外 (英、独、仏、中、韓から1)(注1) 地歴及び公民の科目において、複数科目受験した場合の取扱いについては、受験した科目のうち第1解答科目の得点を地歴及び公民の得点として採用します。 (注2) 「簿記・会計」、「情報関係基礎」を選択解答できる者は、高等学校又は中等教育学校においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程の修了(見込み)者に限ります。
出 願 期 間	令和5年10月23日(月)~11月2日(木)
選抜期日	令和5年11月下旬~12月中旬 第1次選抜 令和6年1月20日(土) 第2次選抜
合格発表日	令和6年2月13日(火)

## (23) 総合型選抜Ⅱ(工学部土木工学科)

実施学部・学科名	工学部 土木工学科
募集人員	4人
出願要件	次の各項のいずれかに該当する者で、本学工学部土木工学科が指定する令和6年度大学入学共通テストの教科・科目(英語のリスニングを含む。)を受験し、持続可能な社会や都市の発展に貢献したいという強い意志と適性を持ち、本学工学部土木工学科を第1志望とする者とします。 (1) 高等学校若しくは中等教育学校を平成30年4月以降に卒業した者及び令和6年3月までに卒業見込みの者 (2) 通常の課程による12年の学校教育を平成30年4月以降に修了した者及び令和6年3月までに修了見込みの者 (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者で、平成30年4月以降にこれに該当するもの及び令和6年3月までにこれに該当する見込みのもの
選抜方法等	第1次選抜及び第2次選抜により行います。 (1) 第1次選抜 提出された調査書又は調査書に代わる書類及び志望理由書の総合評価により選抜を行います。 (2) 第2次選抜 第1次選抜の合格者に対し、面接(試問を含む。)及び令和6年度大学入学共通テストの成績の総合評価により選抜を行います。 ※ 大学入学共通テストの教科・科目国(国)地歴及び公民(世B,日B,地理B,(倫理,政治・経済)から1](注1)数(数 I・数A)と(数 II・数 B, 簿,情報から1)](注2)理(物,化)外(英,独,仏,中,韓から1) (注1) 地歴及び公民の科目において、複数科目受験した場合の取扱いについては、受験した科目のうち第1解答科目の得点を地歴及び公民の得点として採用します。 (注2) 「簿記・会計」、「情報関係基礎」を選択解答できる者は、高等学校又は中等教育学校においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程の修了(見込み)者に限ります。
出願期間	令和5年10月23日(月)~11月2日(木)
選 抜 期 日	令和5年11月下旬~12月中旬 第1次選抜 令和6年1月20日(土) 第2次選抜
合格発表日	令和6年2月13日(火)

## (24) 総合型選抜Ⅱ(工学部建築学科)

実施学部・学科名	工学部 建築学科
募 集 人 員	6人
出願要件	次の各項のいずれかに該当する者で、本学工学部建築学科が指定する令和6年度大学入学共通テストの教科・科目(英語のリスニングを含む。)を受験し、工学部建築学科の勉学に意欲がある者で、本学工学部建築学科を第1志望とする者とします。 (1) 高等学校若しくは中等教育学校を平成30年4月以降に卒業した者及び令和6年3月までに卒業見込みの者 (2) 通常の課程による12年の学校教育を平成30年4月以降に修了した者及び令和6年3月までに修了見込みの者 (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者で、平成30年4月以降にこれに該当するもの及び令和6年3月までにこれに該当する見込みのもの
選抜方法等	第1次選抜及び第2次選抜により行います。 (1) 第1次選抜 提出された調査書又は調査書に代わる書類及び志望理由書の総合評価により選抜を行います。 (2) 第2次選抜 第1次選抜の合格者に対し、課題探求試験、面接(試問を含む。)及び令和6年度大学入学共通テストの成績の総合評価により選抜を行います。  ※ 大学入学共通テストの教科・科目 国 (国) 地歴及び公民〔世B、日B、地理B、(倫理、政治・経済)から1〕(注1)数 〔(数 I・数 A) と (数 II・数 B、簿、情報から1)〕(注2)理 (物)(注3)外 (英、独、仏、中、韓から1)(注1) 地歴及び公民の科目において、複数科目受験した場合の取扱いについては、受験した科目のうち第1解答科目の得点を地歴及び公民の得点として採用します。 (注2) 「簿記・会計」、「情報関係基礎」を選択解答できる者は、高等学校又は中等教育学校においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程の修了(見込み)者に限ります。 (注3) 理科の科目において、複数科目受験した場合の取扱いについては、受験した科目のうち第1解答科目の得点を理科の得点として採用します。
出願期間	令和5年10月23日(月)~11月2日(木)
選抜期日	令和5年11月下旬~12月中旬 第1次選抜 令和6年1月20日(土) 第2次選抜
合格発表日	令和6年2月13日(火)

## (25) 総合型選抜Ⅱ(芸術工学部芸術工学科環境設計コース)

実施学部・学科名	芸術工学部 芸術工学科 環境設計コース
募集人員	7人
出願要件	次の各項のいずれかに該当する者で、本学芸術工学部芸術工学科環境設計コースが指定する令和6年度大学入学共通テストの教科・科目(英語のリスニングを含む。)を受験し、芸術工学部芸術工学科環境設計コースの勉学に意欲のある者で本学芸術工学部芸術工学科環境設計コースを第1志望とする者とします。 (1) 高等学校若しくは中等教育学校を平成30年4月以降に卒業した者及び令和6年3月までに卒業見込みの者 (2) 通常の課程による12年の学校教育を平成30年4月以降に修了した者及び令和6年3月までに修了見込みの者 (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者で、平成30年4月以降にこれに該当するもの及び令和6年3月までにこれに該当する見込みのもの
選抜方法等	第1次選抜及び第2次選抜により行います。 (1) 第1次選抜 提出された調査書又は調査書に代わる書類及び志望理由書の総合評価により選抜を行います。 (2) 第2次選抜 第1次選抜の合格者に対し、実技及び令和6年度大学入学共通テストの成績の総合評価により選抜を行います。 ※ 大学入学共通テストの教科・科目 国 (国) 地歴及び公民(世B、日B、地理B、(倫理、政治・経済)から1〕(注1)数 ((数 I・数A)と(数 I・数B、簿、情報から1)〕(注2)理 (物、化、生、地学から2)外 (英、独、仏、中、韓から1) (注1)地歴及び公民の科目において、複数科目受験した場合の取扱いについては、受験した科目のうち第1解答科目の得点を地歴及び公民の得点として採用します。 (注2)「簿記・会計」、「情報関係基礎」を選択解答できる者は、高等学校又は中等教育学校においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程の修了(見込み)者に限ります。
出願期間	令和5年10月23日(月)~11月2日(木)
選抜期日	令和5年11月下旬~12月中旬 第1次選抜 令和6年1月20日(土) 第2次選抜
合格発表日	令和6年2月13日(火)

## (26)総合型選抜Ⅱ(芸術工学部芸術工学科インダストリアルデザインコース)

	(云州工子印云州工子行インタストリアルノリインコース)
実施学部・学科名	芸術工学部 芸術工学科 インダストリアルデザインコース
募集人員	16人
出願要件	次の各項のいずれかに該当する者で、本学芸術工学部芸術工学科インダストリアルデザインコースが指定する令和6年度大学入学共通テストの教科・科目(英語のリスニングを含む。)を受験し、芸術工学部芸術工学科インダストリアルデザインコースの勉学に意欲のある者で本学芸術工学部芸術工学科インダストリアルデザインコースを第1志望とする者とします。 (1) 高等学校若しくは中等教育学校を平成30年4月以降に卒業した者及び令和6年3月までに卒業見込みの者 (2) 通常の課程による12年の学校教育を平成30年4月以降に修了した者及び令和6年3月までに修了見込みの者 (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者で、平成30年4月以降にこれに該当するもの及び令和6年3月までにこれに該当する見込みのもの
選抜方法等	第1次選抜及び第2次選抜により行います。 (1) 第1次選抜 提出された調査書又は調査書に代わる書類及び志望理由書の総合評価により選抜を行います。 (2) 第2次選抜 第1次選抜の合格者に対し、実技及び令和6年度大学入学共通テストの成績の総合評価により選抜を行います。 ※ 大学入学共通テストの教科・科目国 (国) 地歴及び公民〔世B、日B、地理B、(倫理、政治・経済)から1〕(注1)数 〔(数 I・数 A) と (数 II・数 B、簿、情報から1)〕(注2)理 (物、化、生、地学から2)外 (英、独、仏、中、韓から1) (注1) 地歴及び公民の科目において、複数科目受験した場合の取扱いについては、受験した科目のうち第1解答科目の得点を地歴及び公民の得点として採用します。 (注2)「簿記・会計」、「情報関係基礎」を選択解答できる者は、高等学校又は中等教育学校においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程の修了(見込み)者に限ります。
出 願 期 間	令和5年10月23日(月)~11月2日(木)
選抜期日	令和5年11月下旬~12月中旬 第1次選抜 令和6年1月20日(土) 第2次選抜
合格発表日	令和6年2月13日(火)

## (27)総合型選抜Ⅱ(芸術工学部芸術工学科未来構想デザインコース)

実施学部・学科名	芸術工学部 芸術工学科 未来構想デザインコース
募集人員	8人
出願要件	次の各項のいずれかに該当する者で、本学芸術工学部芸術工学科未来構想デザインコースが指定する令和6年度大学入学共通テストの教科・科目(英語のリスニングを含む。)を受験し、芸術工学部芸術工学科未来構想デザインコースの勉学に意欲のある者で本学芸術工学部芸術工学科未来構想デザインコースを第1志望とする者とします。 (1) 高等学校若しくは中等教育学校を平成30年4月以降に卒業した者及び令和6年3月までに卒業見込みの者 (2) 通常の課程による12年の学校教育を平成30年4月以降に修了した者及び令和6年3月までに修了見込みの者 (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者で、平成30年4月以降にこれに該当するもの及び令和6年3月までにこれに該当する見込みのもの
選抜方法等	第1次選抜及び第2次選抜により行います。 (1) 第1次選抜 提出された調査書又は調査書に代わる書類及び志望理由書の総合評価により選抜を行います。 (2) 第2次選抜 第1次選抜の合格者に対し、実技及び令和6年度大学入学共通テストの成績の総合評価により選抜を行います。 ※ 大学入学共通テストの教科・科目国(国)地歴及び公民(世B、日B、地理B、(倫理、政治・経済)から1〕(注1)数 〔(数 I・数 A) と(数 II・数 B、簿、情報から1)〕(注2)理 (物、化、生、地学から2)外 (英、独、仏、中、韓から1) (注1)地歴及び公民の科目において、複数科目受験した場合の取扱いについては、受験した科目のうち第1解答科目の得点を地歴及び公民の得点として採用します。 (注2)「簿記・会計」、「情報関係基礎」を選択解答できる者は、高等学校又は中等教育学校においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程の修了(見込み)者に限ります。
出願期間	令和5年10月23日(月)~11月2日(木)
選抜期日	令和5年11月下旬~12月中旬 第1次選抜 令和6年1月20日(土) 第2次選抜
合格発表日	令和6年2月13日(火)

## (28)総合型選抜Ⅱ(芸術工学部芸術工学科メディアデザインコース)

実施学部・学科名	芸術工学部 芸術工学科 メディアデザインコース
募 集 人 員	20人
出願要件	次の各項のいずれかに該当する者で、本学芸術工学部芸術工学科メディアデザインコースが指定する令和6年度大学入学共通テストの教科・科目(英語のリスニングを含む。)を受験し、芸術工学部芸術工学科メディアデザインコースの勉学に意欲のある者で本学芸術工学部芸術工学科メディアデザインコースを第1志望とする者とします。 (1) 高等学校若しくは中等教育学校を平成30年4月以降に卒業した者及び令和6年3月までに卒業見込みの者 (2) 通常の課程による12年の学校教育を平成30年4月以降に修了した者及び令和6年3月までに修了見込みの者 (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者で、平成30年4月以降にこれに該当するもの及び令和6年3月までにこれに該当する見込みのもの
選抜方法等	第1次選抜及び第2次選抜により行います。 (1) 第1次選抜 提出された調査書又は調査書に代わる書類及び志望理由書の総合評価により選抜を行います。 (2) 第2次選抜 第1次選抜の合格者に対し、実技及び令和6年度大学入学共通テストの成績の総合評価により選抜を行います。 ※ 大学入学共通テストの教科・科目 国 (国) 地歴及び公民(世B、日B、地理B、(倫理、政治・経済)から1)(注1)数 [(数 I・数 A) と (数 II・数 B、簿、情報から1)](注2)理 (物、化、生、地学から2)外 (英、独、仏、中、韓から1)(注1)地歴及び公民の科目において、複数科目受験した場合の取扱いについては、受験した科目のうち第1解答科目の得点を地歴及び公民の得点として採用します。 (注2)「簿記・会計」、「情報関係基礎」を選択解答できる者は、高等学校又は中等教育学校においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程の修了(見込み)者に限ります。
出 願 期 間	令和5年10月23日(月)~11月2日(木)
選抜期日	令和5年11月下旬~12月中旬 第1次選抜 令和6年1月20日(土) 第2次選抜
合格発表日	令和6年2月13日(火)

## (29) 総合型選抜Ⅱ(芸術工学部芸術工学科音響設計コース)

実施学部・学科名	芸術工学部 芸術工学科 音響設計コース
募集人員	5人
出願要件	次の各項のいずれかに該当する者で、本学芸術工学部芸術工学科音響設計コースが指定する令和6年度大学入学共通テストの教科・科目(英語のリスニングを含む。)を受験し、芸術工学部芸術工学科音響設計コースの勉学に意欲のある者で本学芸術工学部芸術工学科音響設計コースを第1志望とする者とします。 (1) 高等学校若しくは中等教育学校を平成30年4月以降に卒業した者及び令和6年3月までに卒業見込みの者 (2) 通常の課程による12年の学校教育を平成30年4月以降に修了した者及び令和6年3月までに修了見込みの者 (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者で、平成30年4月以降にこれに該当するもの及び令和6年3月までにこれに該当する見込みのもの
選抜方法等	第1次選抜及び第2次選抜により行います。 (1) 第1次選抜 提出された調査書又は調査書に代わる書類及び志望理由書の総合評価により選抜を行います。 (2) 第2次選抜 第1次選抜の合格者に対し、小論文、実技を含む面接及び令和6年度大学入学共通テストの成績の総合評価により選抜を行います。  ※ 大学入学共通テストの教科・科目 国 (国) 地歴及び公民(世B, 日B, 地理B, (倫理, 政治・経済)から1)(注1)数 [(数 I・数A) と(数 II・数B, 簿, 情報から1)](注2)理 (物, 化, 生, 地学から2)外 (英, 独, 仏, 中, 韓から1) (注1) 地歴及び公民の科目において、複数科目受験した場合の取扱いについては、受験した科目のうち第1解答科目の得点を地歴及び公民の得点として採用します。 (注2)「簿記・会計」、「情報関係基礎」を選択解答できる者は、高等学校又は中等教育学校においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程の修了(見込み)者に限ります。
出願期間	令和5年10月23日(月)~11月2日(木)
選 抜 期 日	令和5年11月下旬~12月中旬 第1次選抜 令和6年1月20日(土) 第2次選抜
合格発表日	令和6年2月13日(火)

## (30)総合型選抜Ⅱ(農学部)

	-1.0.			(BC 7 - LIP)
実	施	学	部	農学部
募	集	人	員	24人
出	願	要	件	次の各項のいずれかに該当する者で、本学農学部が指定する令和6年度大学入学共通テストの教科・科目(英語のリスニングを含む。)を受験し、本学農学部を第1志望とする者とします。 (1) 高等学校若しくは中等教育学校を令和4年4月以降に卒業した者及び令和6年3月までに卒業見込みの者 (2) 通常の課程による12年の学校教育を令和4年4月以降に修了した者及び令和6年3月までに修了見込みの者 (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者で、令和4年4月以降にこれに該当するもの及び令和6年3月までにこれに該当する見込みの者
選	抜	ī 法	等	第1次選抜及び第2次選抜により行います。 (1) 第1次選抜 提出された調査書又は調査書に代わる書類及び志望理由書の総合評価により選抜を行います。 (2) 第2次選抜 第1次選抜の合格者に対し、小論文、面接及び令和6年度大学入学共通テストの成績の総合評価により選抜を行います。 ※ 大学入学共通テストの教科・科目 国 (国) 地歴及び公民(世B、日B、地理B、現社、倫、政経、(倫理、政治・経済)から1)(注1)数 〔(数 I・数 A)と(数 I・数 B、簿、情報から1)](注2)理 (物、化、生、地学から2)外 (英、独、仏、中、韓から1) (注1) 地歴及び公民の科目において、複数科目受験した場合の取扱いについては、受験した科目のうち第1解答科目の得点を地歴及び公民の得点として採用します。 (注2)「簿記・会計」、「情報関係基礎」を選択解答できる者は、高等学校又は中等教育学校においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程の修了(見込み)者に限ります。
出	願	期	間	令和5年10月23日(月)~11月2日(木)
選	抜	期	日	令和5年11月下旬~12月中旬 第1次選抜 令和6年1月20日(土) 第2次選抜
合	格発	善表	日	令和6年2月13日(火)